



## 地区懇談会

# 語らえるまちへ

4月15日から5月21日にかけて市内16カ所で地区懇談会を開催しました。のべ689人の参加をいただき、市政へたくさんのご意見やご要望をいただきました。そのなかから抜粋して紹介します。

掲載にあたり、発言の一部を誌面用に書き直させていたいています。



### まちを見て

Q 毎日歩いているが、空き缶、ビニール袋等のゴミがたくさんある。ゴミが落ちているとすさんでいるのではなにかと思ってしまう。一斉清掃で本当にそれできれいになったのか見てほしい。口だけではなく行動で示してほしい。

A

自分たちが住んでるまちに誇りを持つ仕掛けがまちづくりの中に必要です。その一つとして、きれいなまちづくり、またみんなで一斉清掃をして誇れるまちにしていく仕掛けづくりがとても大事なことです。

### 生き残る

Q 津波避難タワーの広さは、どれくらいのものになるのか？

A

半径300mの円内の範囲で、円内の人口と、その中に学校や幼稚園等があれば、その人数も含めた規模で建設しようとしています。

Q

か(災害時には、ヘリコプター等による災害物資等の搬入場所にもなる)。

A

津波避難時に車で逃げることは、原則勧めません。地震発生から、津波が来るまでの時間内に、徒歩で移動可能な想定エリア内に、津波タワーを建設する予定ですが、要援護者等の対策については、現在検



Q

討中です。また、山間地の土地については、仮設住宅建設地など色々な活用を考えていく必要があります。

### 子どもたち

Q

図書館へ子どもを連れて行く際に、温かみというか子どもへの優しい言葉などがあれば親しみを持てると思う。本の量も少ないので、良い方向で改善していただきたい。

A

ただ本を貸し出すだけではなく、聞いたり調べたりできるような職員の技能強化や知識を上げていきます。いつでも役に立てる図書館を目指して、大人から子どもまでが集える場として利用できるよう、今後改善していきたいと考えています。

Q

不登校の子どもに対して、学校・行政・地域で二つになつて相談しながら協力・対応をお願いしたい。

A

保・幼・小・中、地域、家庭が連携してやって行かなければいけないことです。お気づきの点がありましたら、ご連絡いただきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

いじめに関しては、自尊心の強い・高い子どもほど人をそういう力をつけなくてはなりません。

### 財政事情

Q

平成25年度の当初予算で、市の借金が多くなる感じを受けるが、今後香南市として借金がどれくらい残っていくのか教えてもらいたい。

A

市の予算は平均180億円程度で運営されています。財政の健全化のために、借金は合併当初に比べて約80億円減り、貯金は約50億円増えています。

### 買い物

Q

年々、高齢化の現象がみられる。買い物に行けない高齢者もいる。いかにまちなみで支え合っていくかが課題であると思っているが、市としてはどのように把握し、対処していくのか？

A

運転免許証を返納すると買い物に困る。そのフォローの仕方を教えていただきたい。

A

移動手段の問題は香南市だけではなく、地方にとって大きな問題で、充実させてい



年生の子どもにとつたアンケートの中で一番嫌だと思ふことが「はよう(早く)という言葉でした。これが子どもたちにとっては大変苦痛なようです。中には、「そんなんやったら、産むんじゃなかった」と言われたと書いてきている子ども

Q

子どもの命は、希望や宝であると言われますが、家庭・地域・学校が一緒になって大事に育てていかなければならないと思います。

### 買い物

Q

く必要があります。市では、路線バスと、地域によって運行が異なりますが社会福祉協議会の「リフレッシュ移動サロン」(お買い物バス)があります。現在は利用者が少ないので、社協の職員で対応できますが、だんだん利用者が増えてくると考えられます。

今後、利用者の状況を見ながら、どのような運行方法が良いのか考え、取り組んでいきたいと思っております。

地区懇談会にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。ご意見・ご提案は市政に反映できればと思ひますし、ご要望に関しては適切に対応したいと思っております。

また、町内会や婦人会、PTAなど各種会合の際も「市長はじめ市職員にも来てもらって話を聞いたり、説明をしてほしい」などあります。時間、時間の許す限りお伺いします。ぜひご連絡ください。

共に話し合い、香南市をよりよいまちにしていきたいです。

**香南市長 清藤真司**

連絡先・総務課秘書広報係 ☎57-8500